

平成19年5月30日

3号機廃棄物処理建屋における水漏れについて

3号機は定格熱出力一定運転中ですが、平成19年5月29日午前9時52分、廃棄物処理建屋の中央操作室において、当該建屋地下1階にある機器ドレンサンプ*内の水位の上昇を示す警報が発生いたしました。

ただちに委託運転員が現場を確認したところ、当該サンプから溢れたことによる水たまりを発見いたしました。

これまでの調査において、当該サンプに設置された機器ドレンサンプポンプは、当該ポンプの出口弁を点検するため、5月25日より自動起動しない処置を行っていたことがわかりましたが、今後、漏えいの原因について調査いたします。

なお、漏えい水は堰内にとどまっており、漏えい量は約40リットル、放射エネルギーは約 6.4×10^3 ベクレルで、回収および拭き取りによる清掃を実施いたしました。

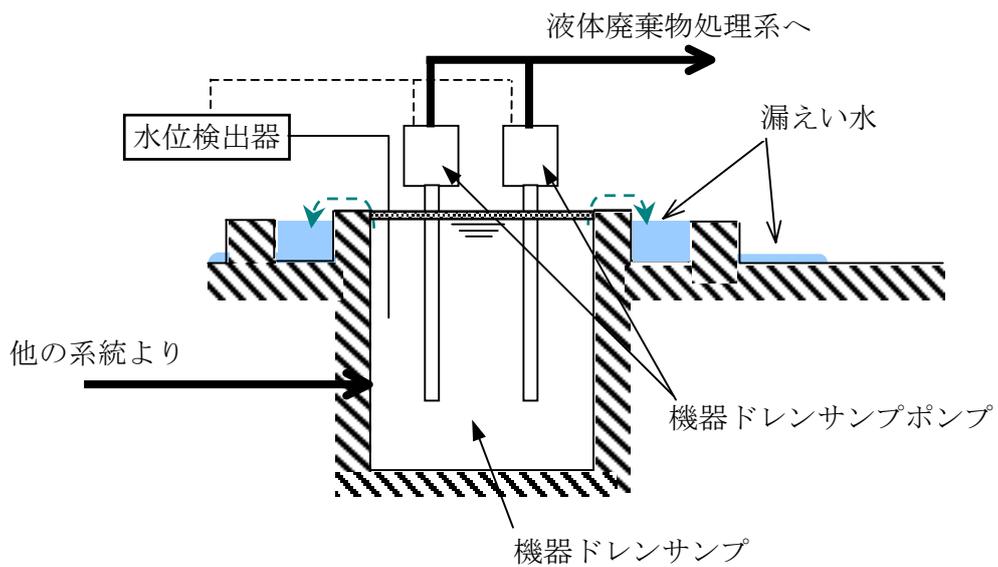
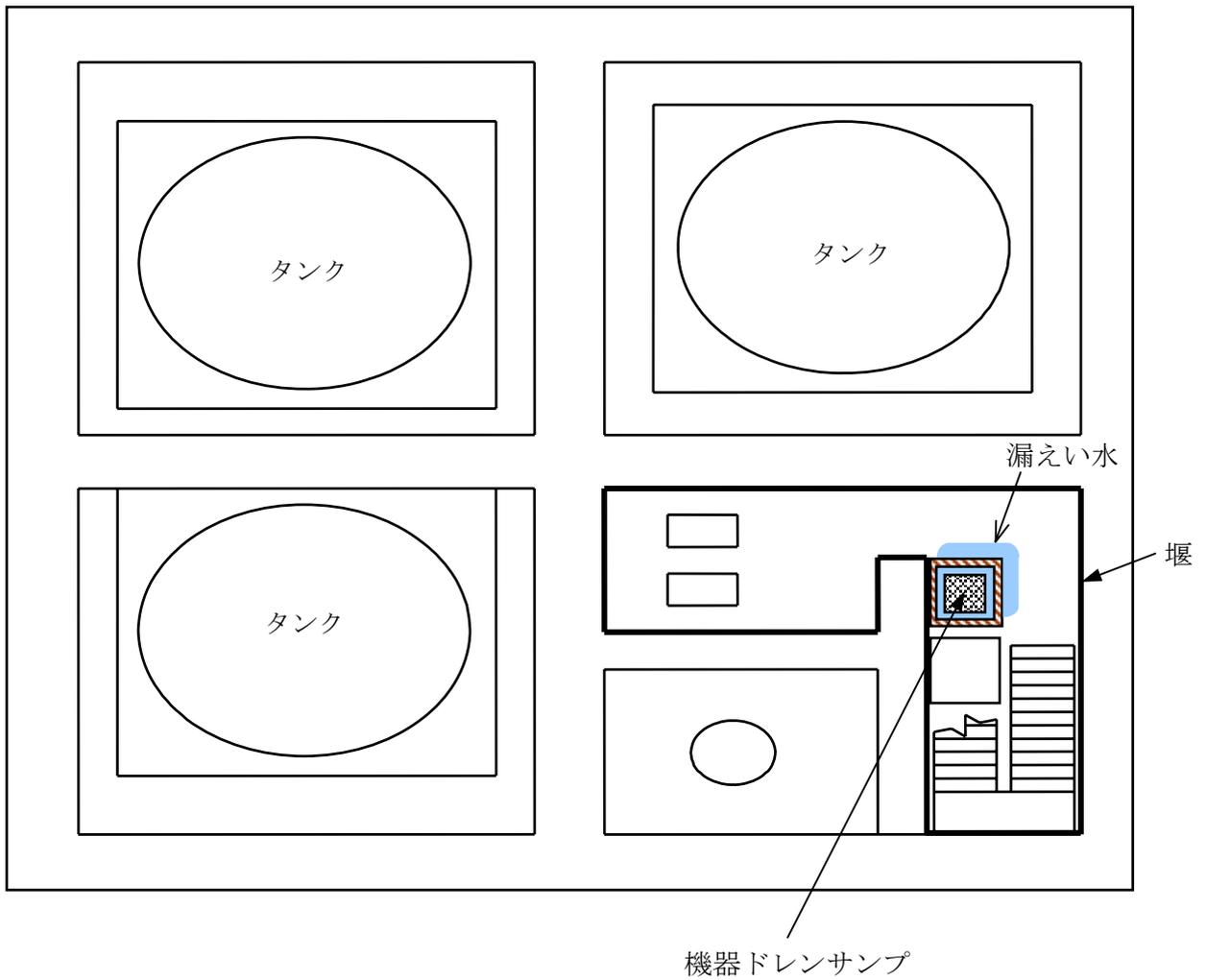
これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 機器ドレンサンプ

各建屋内の機器（ポンプ・配管等）からの排水・漏えい水などを処理するために一時貯蔵する槽。

廃棄物処理建屋 地下1階



3号機廃棄物処理建屋における水漏れ状況概略図